

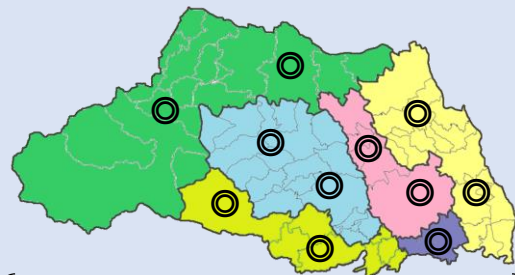
『疑い患者』の円滑な救急搬送受入れ体制の構築

現状・課題

- 発熱・肺炎などの症状のある新型コロナウイルス感染症の疑い患者の救急搬送が多く発生
- 医療機関は院内感染リスクを防ぐための個室管理や多大なコスト負担などにより受入れに苦慮
- 疑い患者を積極的に受入れる医療機関を定めて、重症化リスクを回避

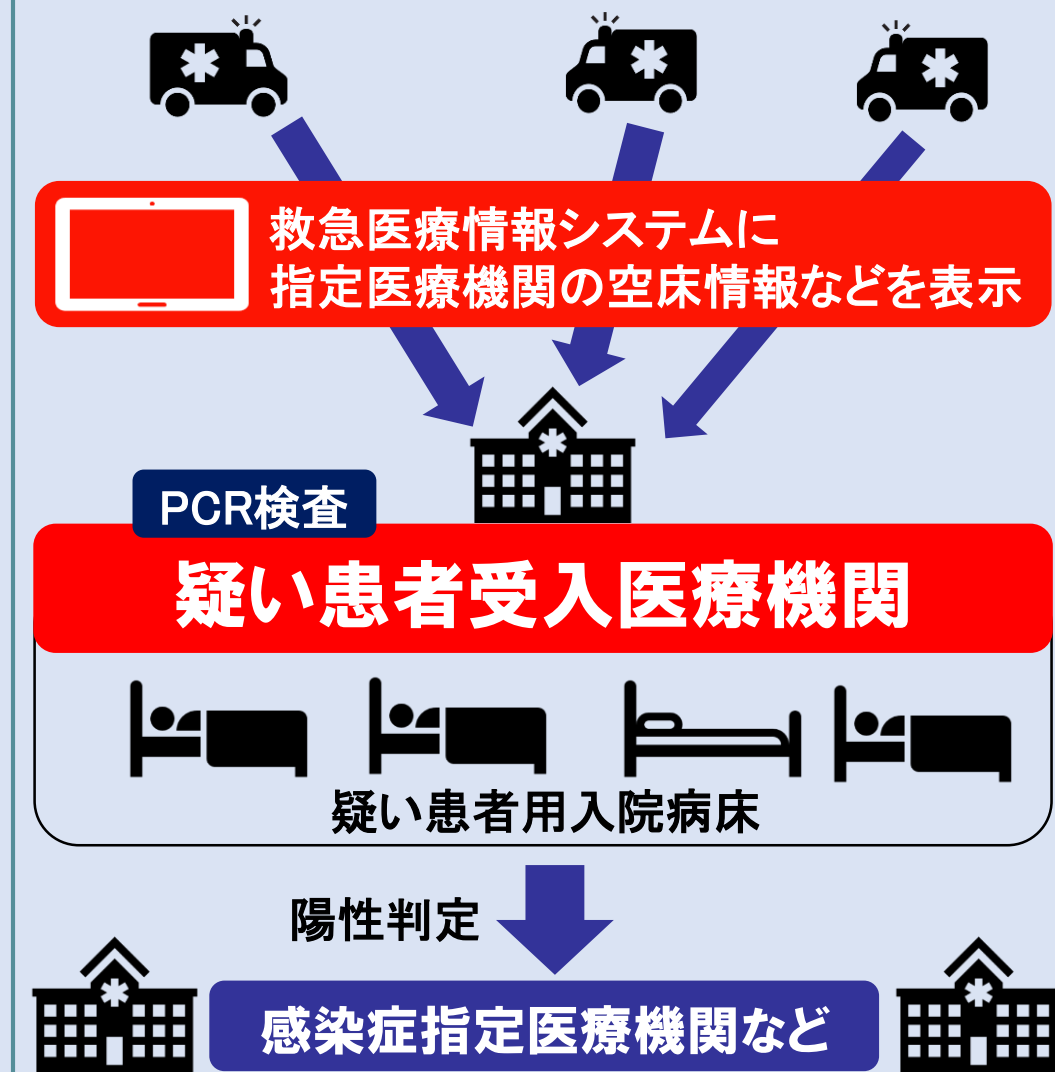
対応策

- PCR検査体制を有し、疑い患者の入院病床を確保した医療機関を『**疑い患者受入医療機関**』に指定
 - 救急医療情報システムに指定医療機関の空床情報などを表示
 - 受入れ入院患者数に応じた補助
- ⇒救急搬送の円滑化により疑い患者の重症化リスク低減を図る

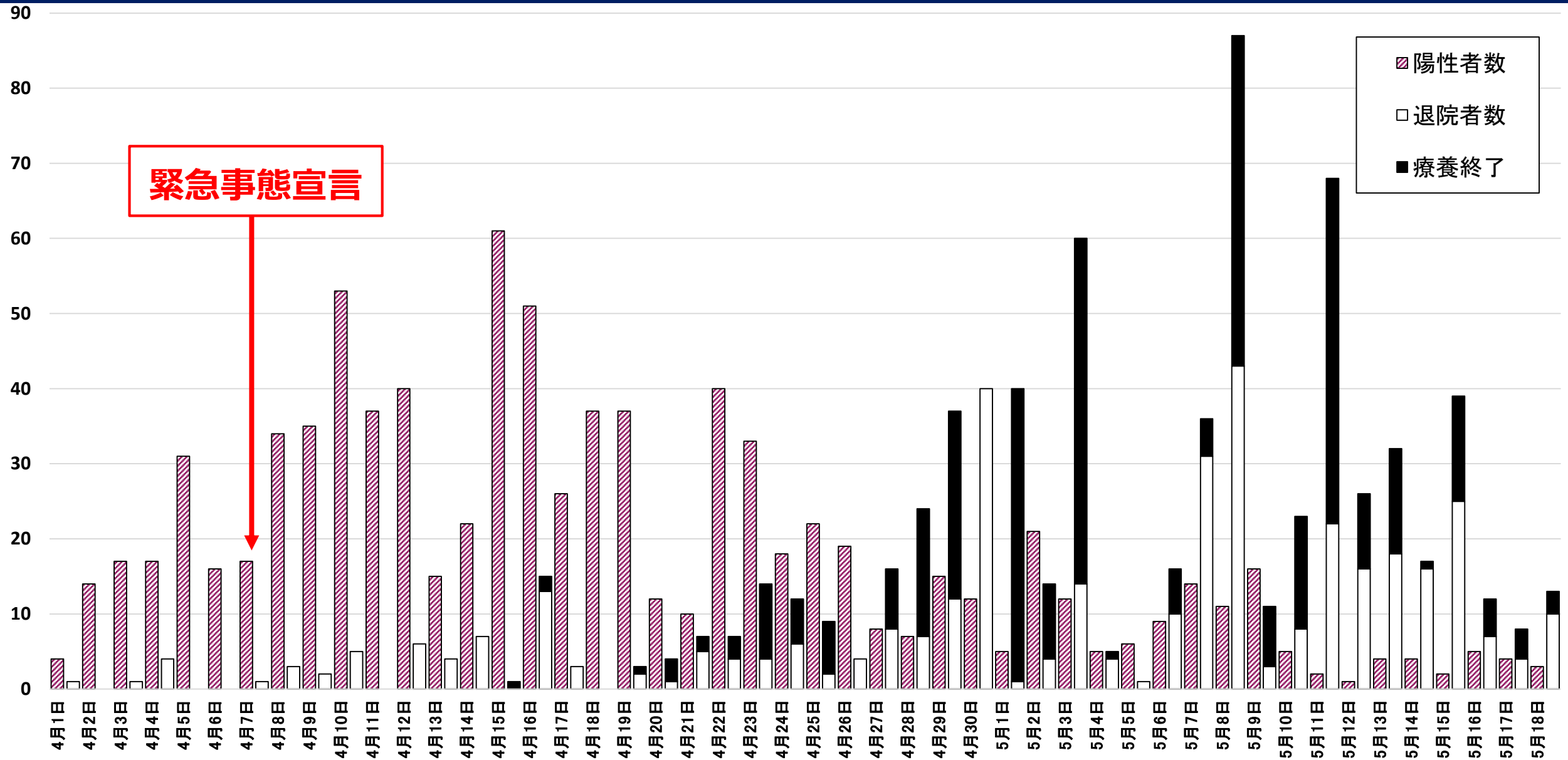


地域メディカルコントロール協議会のエリアごとに複数の医療機関を指定

事業内容

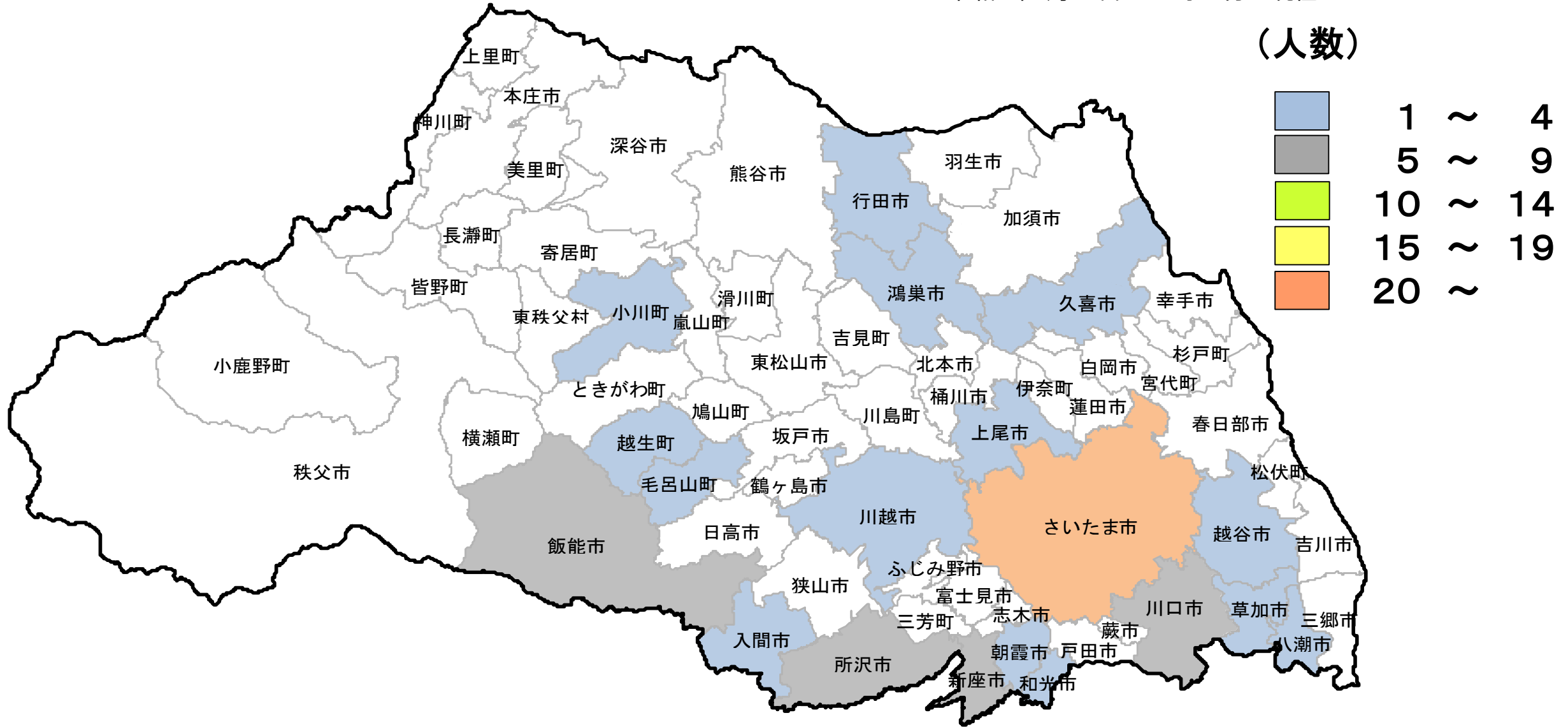


陽性者数と退院・療養終了者数の推移(日別)

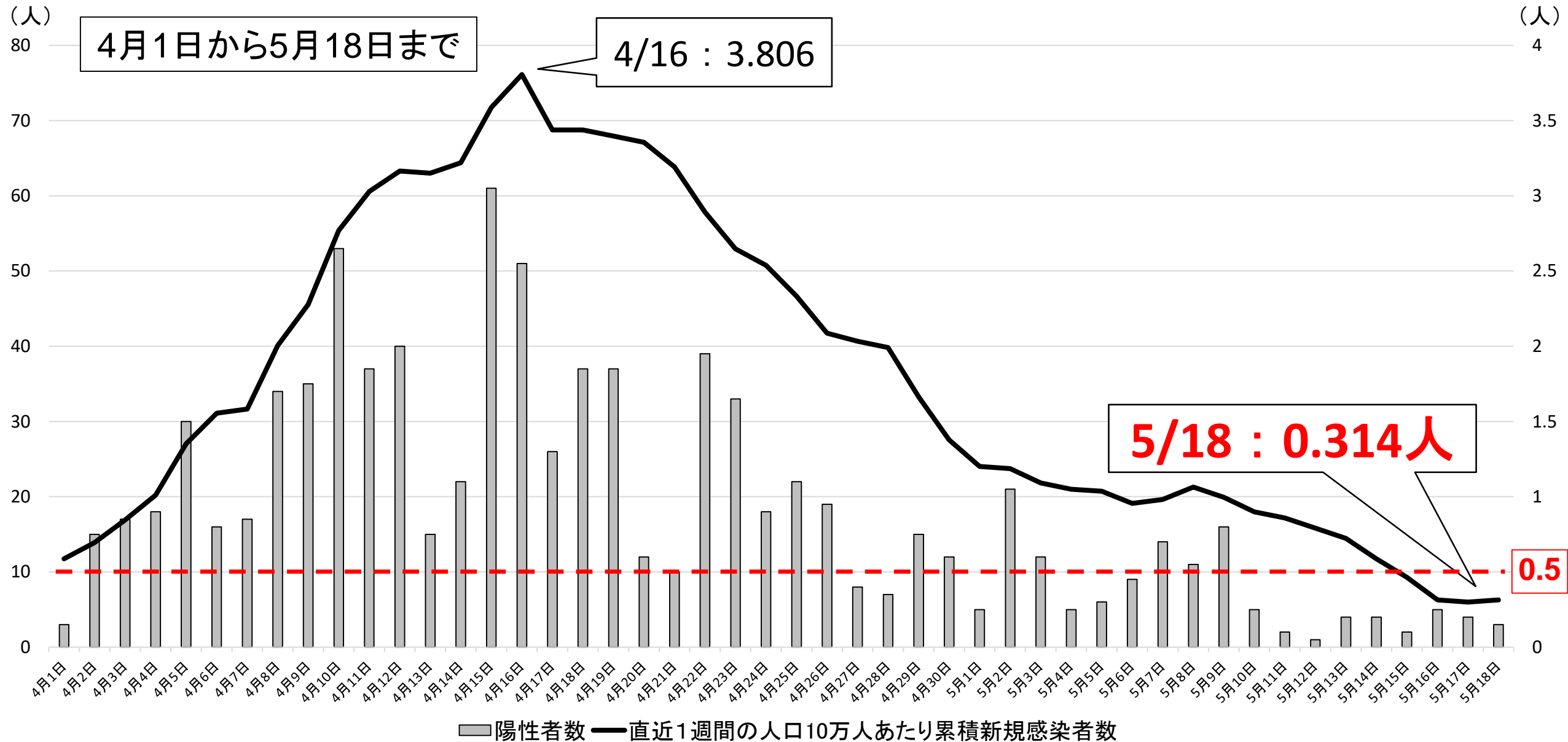


陽性者県内市町村別分布(直近2週間)

令和2年5月18日 18時00分 現在

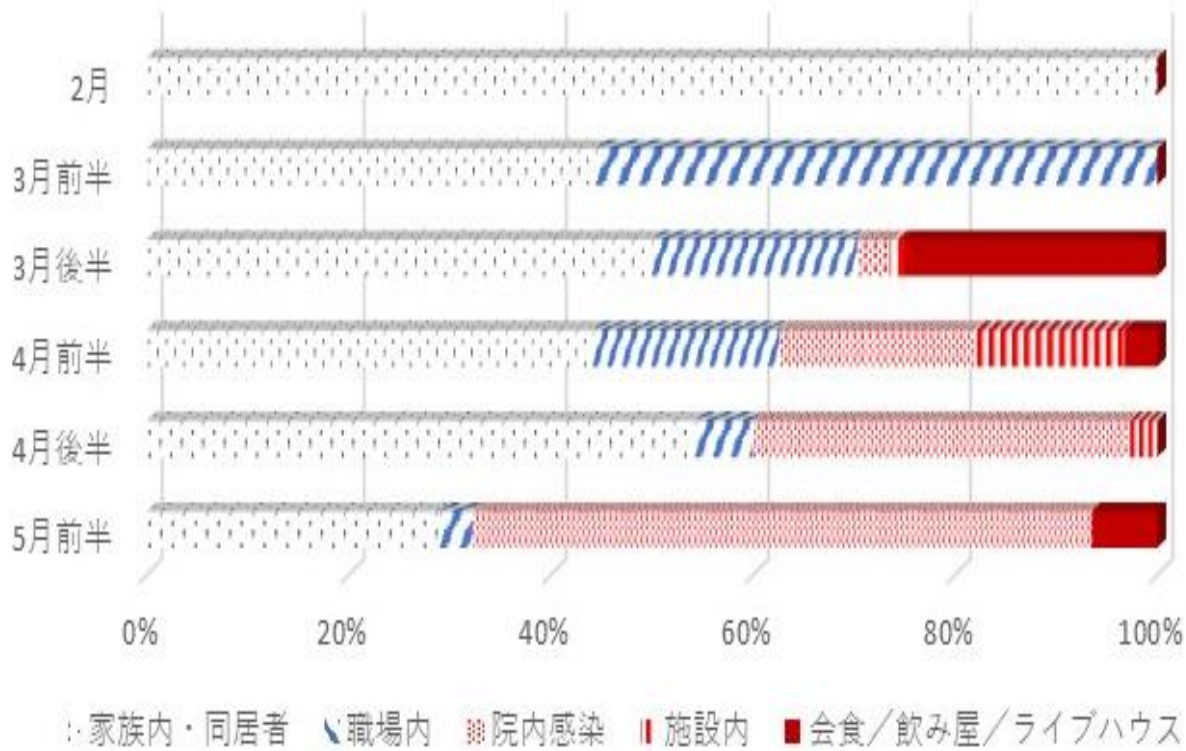


直近1週間の人口10万人あたり累積新規感染者数

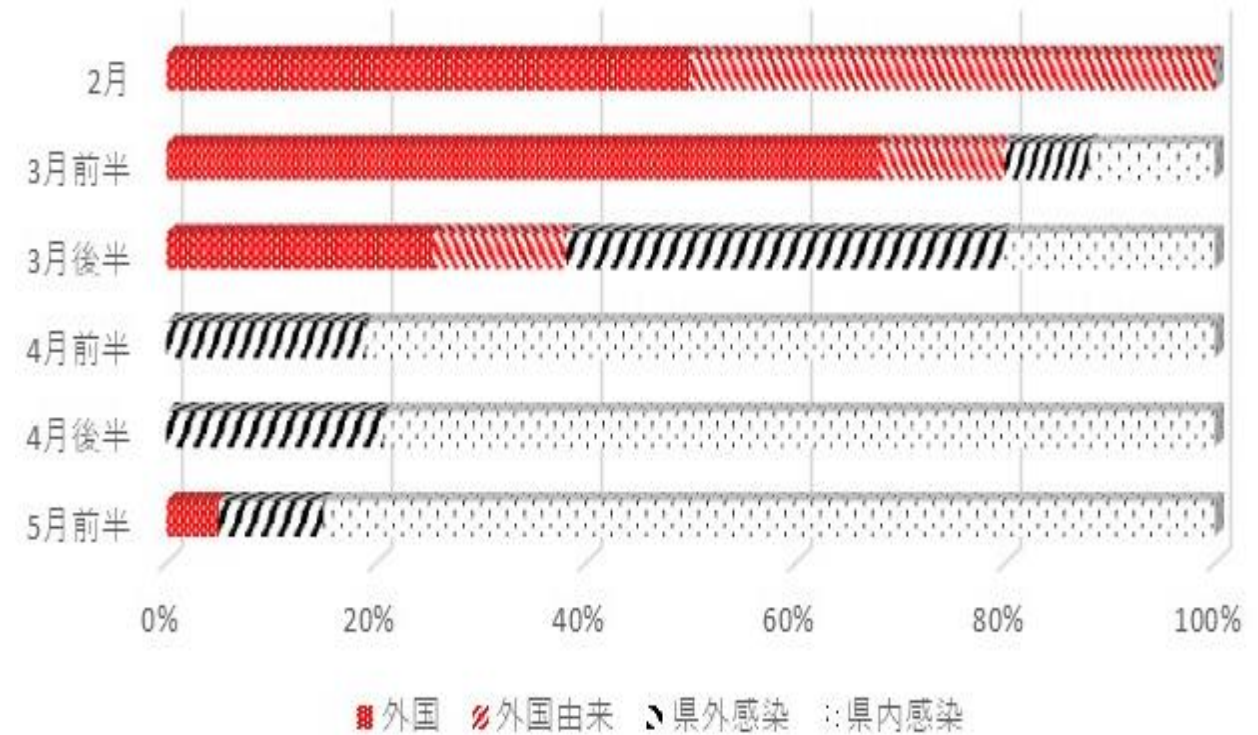


主要な感染場所、感染経路

主要な感染場所(発症日)



感染経路(家庭内感染を除く)



熱中症予防対策について



新型コロナウイルス感染症流行期における

熱中症予防3つの備え

熱中症の危険性が高まっています!



SOS! まだ体が暑さに慣れていない

SOS! マスク着用で熱がこもりやすく、喉の渇きに気づきにくい

熱中症予防3つの備えで熱中症を防ぎましょう

熱中症予防対策について

屋内での備え

①生活リズムを整え
食事・睡眠をしっかりと

②上手にエアコンを使い
こまめな換気を忘れずに

③喉が渴く前から
こまめに水分補給を



屋外での備え

①外出は暑い日・時間を
避けて(天気予報を参考に)

②早め早めの水分補給。
マスク着用時は要注意

③日傘、帽子を使い、
涼しい服装を



体調不良時の備え

①めまい、立ちくらみ、
手足のしびれは熱中症の
危険サイン

②涼しい場所に避難して、
服を緩めて体を冷やす

③我慢せず周りの人に
SOS **#7119**へ相談
を

県有施設の再開について

再開日	施設	内容
5月16日(土)	県営公園	<ul style="list-style-type: none">・園路、自由広場については引き続き開放・小型遊具は注意事項を明示した上で再開・屋内施設、大型遊具及び駐車場は引き続き閉鎖
5月19日(火)	県立熊谷図書館、県立久喜図書館	・特設窓口における予約図書の出借を再開
	県立文書館	・事前予約のあった資料の閲覧を再開

その他の県有施設については、これらの実施状況を検証した上で、感染防止対策を定めるなど、施設の再開に向けた検討を進める。

県民、事業者の皆様へのお願い

- ◆ **不要不急の外出**、特に県外へのお出かけは控えてください。
3つの密を避け、**東京の夜の繁華街**への外出は避けてください。
- ◆ お買い物も、必要最低限にとどめ、**混雑時を避け**、なるべく**一人**でお出かけください。
- ◆ 公園での散歩などでも混雑を避け、**社会的距離 2 m**を確保してください。
- ◆ 御自宅においても**手洗い**、**咳エチケット**、こまめな**部屋の換気**の徹底をお願いします。
- ◆ お仕事の際も**テレワーク**、**時差出勤**、**テレビ会議**など接触機会の削減に努めてください。
- ◆ 発熱や**風邪症状**が見られる場合、**仕事は早めのお休み**をお願いします。